

指定管理者制度 導入判定基準 チェックシート

施設名（ファームガーデンやくの）

| チェック項目 | 判定項目 | 判定の視点 | 判定 | | 課題等 |
|--------------------|---------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| チェック1 | 市が管理運営すべき施設か？ | ①公の施設として管理運営すべき施設である。 （公共施設としての必要性がある。） | △ | ○ | 過去あり方検討の対象施設であった施設。一定条件を付したうえであれば指定管理者制度の募集を適と判断。 |
| | | ②公平性や公益性が極めて高い等の理由や本市の施策上の制限がなく、指定管理者制度の導入が可能である。 | △ | | |
| | | ③法令の制約及び業務の専門性・特殊性から特段制限がなく、指定管理者制度の導入が可能である。 | △ | | |
| チェック2 | 指定管理者制度の導入により施設の安定性・継続性が確保できるか？ | ①同種のサービスを提供している民間事業者等が存在する。 | ○ | ○ | 市で実施したサウンディングにおいても、全体活用するのは難しいという意見を聴取している。施設全体を活用した事業提案はなかなか厳しい運営になると思うが、民間ならではの発想で打破してほしい。 |
| | | ②他の自治体において導入している実績がある場合など対象サービスを安定的・継続的に提供できる民間事業者等が存在する。 | ○ | | |
| | | ③民間事業者等に任すことで、利用ニーズにあったサービス内容の充実や民間事業者等のノウハウの活用が期待できる。 | ○ | | |
| チェック3 | 指定管理者制度の導入により費用対効果が確保できるか？ | ①民間事業者等の有するノウハウの活用や創意工夫によりコスト削減が図れる。 | ○ | ○ | 2年間は指定管理者制度で運営し、その後は民間提案制度で運用する事業者を決めていくことから、指定期間終了後の事業の継続性・財政状況の確保を確実に実施できる事業者であること。 |
| | | ②市が直接管理運営する場合と同等の費用であってもより大きい効果が見込まれる。 | ○ | | |
| | | ③税負担ではなく使用料・利用料金により運営を行なうことができる。 | ○ | | |
| 指定管理者制度導入判定 | | 【判定結果】指定管理者制度の導入を可とする(条件付) ・指定管理者制度での施設運営(令和8年度～令和9年度)以降は、自立した事業運営をしていくことが条件である。(条件が満たされない場合は覆されるということ)。 ・3年目以降の運営が確実に実施できる事業者の確保のため、指定管理者制度導入に際しては、事業者と一緒に仕組みや創意工夫を行うこと。 ・将来にわたり、本施設にかかる費用対効果に見合う活動・活躍の場を確保すること。 | ○ | (見直し等の場合時期について記載) | |